

令和4年度 新規採用職員等辞令交付式 訓示

東海村長の山田です。

改めて、皆さんの入庁を心から歓迎いたします。

今、辞令を受け取って、大変緊張していることと思いますが、まずは、職場の雰囲気になれることが大事です。先輩方に何でも聞いてください。

さて、新型コロナウイルス感染症については、感染の波を繰り返しており、自治体の対応も苦慮しているところでもあります。今は、ワクチンの3回目接種が進められておりますが、陽性者数はなかなか下がりきっていません。今後もどのような展開になっていくのか不透明なところがありますので、常に、役場内の動きを注意深く見ていてください。

また、最近では地震も多くなっておりますが、災害などへの危機管理対応は、役場職員として最も重要な業務となりますので、緊張感を持って対応願います。

私は、公務員の中でも、住民に身近な仕事を抱えている市町村の職員が一番大変だろうと感じています。近年は、住民ニーズも多様化しており、行政サービスに求められるものは日々変わってきています。そうした中で、現場の最前線にいる役場職員には、いろいろな対応力が求められてきます。前例にとらわれることなく、失敗も恐れず、目の前の仕事にチャレンジしてください。

また、今日から、皆さんは「東海村役場」という看板を常に背負っているということを自覚してください。村民から見れば、新規採用職員だからという言い訳は通用しませんので、仕事でもプライベートでも行動には注意してください。

来週、皆さんの研修の中で、村長講和がありますので、その時に、いろいろとお話したいと思いますが、今日は役場職員としての心構えを一つだけ言っておきます。

“住民の方々とのコミュニケーションを大切にすること”

役場の仕事は、法律や条例、規則といった根拠に基づいて行われています。しかしながら、住民の皆さんに対応する時に、「規則でこうなっていますから」では伝わりません。まずは、話をよく聞くこと。そして、できるだけ住民の方々の立場に寄り添って対応してください。

今後の皆さんの活躍を大いに期待しています。

以上、訓示といたします。